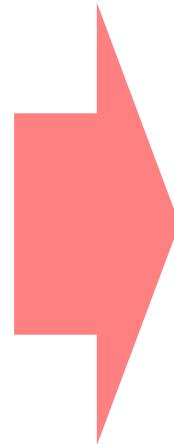


計画の基本体系

基本理念

“ALLくさつ”でつくる 「みんながスポーツ大好きなまちくさつ」

スポーツに出会い、スポーツを実践し、スポーツにかかわるという、市民一人ひとりが健康的で、人との交流やつながりのある豊かなスポーツライフを楽しむことのできるスポーツ文化の醸成されたまち、『みんながスポーツ大好きなまちくさつ』を“ALLくさつ”（市の総力をあげてスポーツ推進に取り組む）でつくりまします。

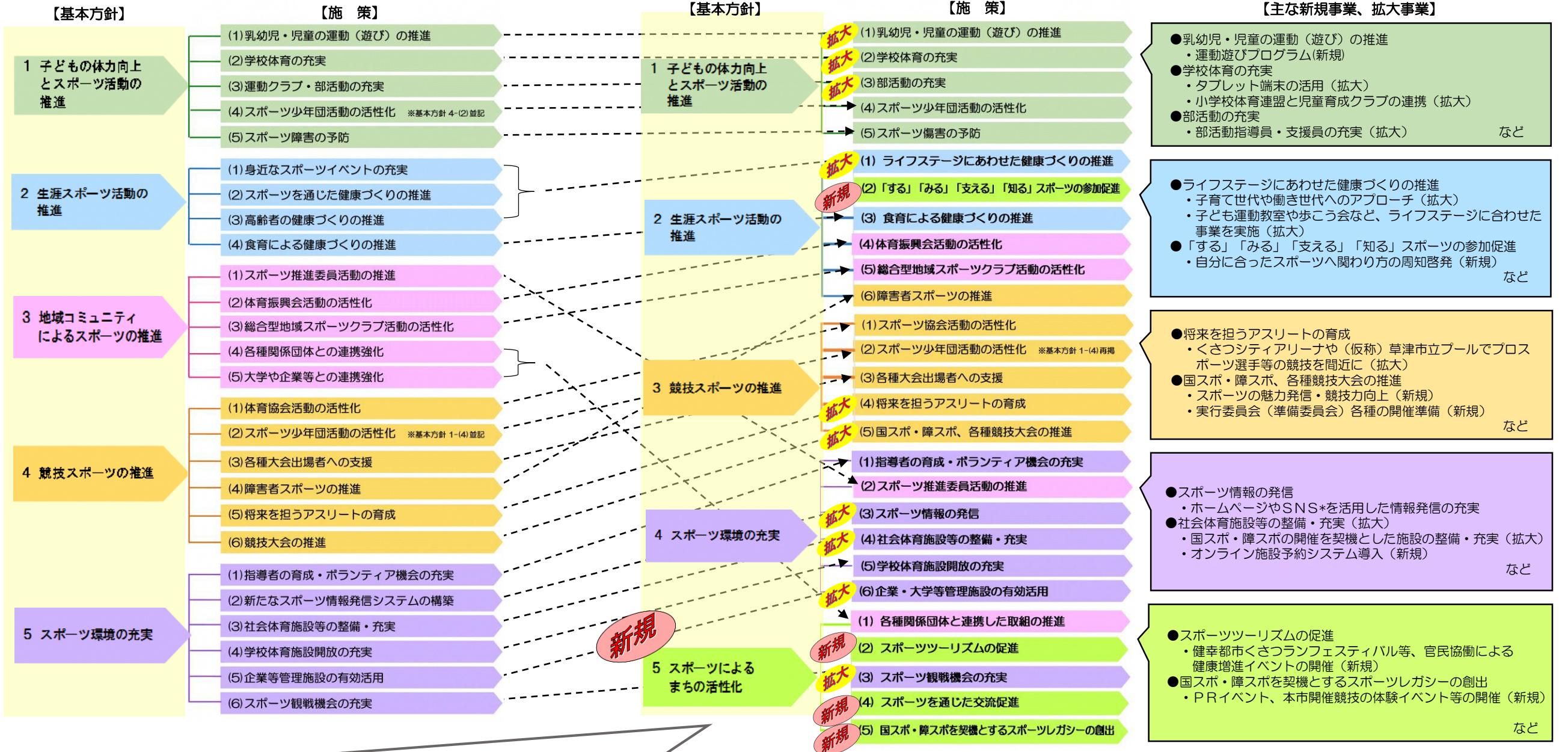


計画の基本体系（案）

基本理念

「する みる 支える 知る」 “ALLくさつ”でつなぐ健幸スポーツのまち

これからはスポーツを「する」だけでなく、「みる」「支える」「知る」ことで市民一人ひとりがスポーツに関わる時代です。それぞれ自分にあった関わり方でスポーツに親しむことで、心身の健幸に努め、またスポーツを通じて人と人がつながり、さらにそこから交流が生まれ、まちの活力を生み出す。そんなスポーツのまちをALLくさつで未来につなげていきます。



国の「第2期スポーツ基本計画」が策定され、「する」「みる」「ささえる」スポーツの参加促進や、経済・地域の活性化といった新たな視点に盛り込まれ、新学習指導要領には、さらに「知る」が加わりました。前者については基本理念に反映させるとともに、後者については新たに「スポーツによるまちの活性化」を柱の1つに決めました。現行計画の基本方針3「地域コミュニティによるスポーツの推進」の施策については、第2期計画内においても継続施策として推進しますが、基本方針2、4、5の関連施策として移動・集約しています。